

(様式3)

事業所名 グループホーム ゆとりの里

目標達成計画

作成日: 平成 29 年 2 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--|--|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 33 | 災害時、自力で避難出来る方が少なく避難場所までの避難誘導に不安がある。 | 災害時に避難場所までのルートを把握し、安全に避難誘導する事を、職員一人一人が、身につけていく。 | ・職員による疑似体験を行い、利用者の身になり問題点を考えてみる。 ・避難場所までの経路を確認し、避難場所への移動訓練の実施。 ・避難時の指示系統を確認し職員一人ひとりが的確な避難誘導を身につける。 | 6ヶ月 |
| 2 | 2 | 地域住民が、気軽に訪れる事が少なく、利用者が地域住民と交流する機会が少ない。 | 運営推進会議を活用し、事業所を理解して頂き利用者が地域の一員として、地域住民とつながり、日常生活を過ごす事が出来る。 | ・きりたんぼ交流会等を通じ家族、地域住民と交流の機会を持つ。 ・ボランティアや地域行事へ参加し交流の機会を持つ。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。